

第3世代携帯電話契約数、400万を突破

ボーダフォン株式会社(本社:東京都港区、社長:孫 正義)では、第3世代(3G)携帯電話サービスの契約数が2006年7月末現在の集計で400万契約を突破しました。2006年3月末現在の集計で300万契約を突破してから4か月で100万契約増加し、2002年12月のサービス開始から約3年7か月での達成となります。

3G携帯電話サービスの契約数が増加している背景に、以下の点が挙げられます。

- サービスエリアの拡充、国内人口カバー率99.96%¹
- ボーダフォン3G携帯電話のラインアップ強化
- 「Vodafone live! CAST」「Vodafone live! FeliCa」「Vodafone live! NAVI」など、多彩なサービスの提供
- 2000タイトル²を超える「電子コミック」や「着うたフル[®]」など、3Gならではのコンテンツの拡充
- 「メール定額」「デュアルパケット定額」「家族通話定額」「LOVE定額」など、分かりやすい定額サービスの提供
- 「ボーダフォン・オフィス・メール」や「ボーダフォン・モバイル・オフィス」など、法人向けサービスの拡充
- 全国1,869店²のボーダフォンショップをはじめとする、販売およびアフターサービス網の整備
- ボーダフォン3G携帯電話³を海外でもそのまま使える国際ローミングサービスの提供⁴
- 海外でも使えるデータ通信カード「ボーダフォンコネクトカード」の提供⁵

ボーダフォンは、今後も3Gのサービスエリアやプロダクト・サービスを拡充することにより、豊かなコミュニケーション環境を提供してまいります。

1 2006年7月末現在。「人口カバー率」は、市町村の役場が所在する地点における通話が可能か否かを基にして、算出しています。

2 2006年7月末現在。

3 「Vodafone 905SH」や「Vodafone 802N」、「Vodafone 703N」など、日本国内専用機種があります。

4 2006年8月7日現在、海外のGSMネットワークでは160の国と地域で音声通話、83の国と地域でインターネット接続サービスおよびパケット通信サービスの国際ローミングサービスを提供しています。また、海外の3G(W-CDMA)ネットワークでは29の国と地域で音声通話、28の国と地域でインターネット接続サービスおよびパケット通信サービス、15の国と地域で「TVコール」(テレビ電話機能)の国際ローミングサービスを提供しています。

5 2006年8月7日現在、ボーダフォンコネクトカード「VC701Si」は、海外28の国と地域の3G(W-CDMA)ネットワークでご利用いただけます。

以上

- 着うたフル[®]は、株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です。
- FeliCa は、ソニー株式会社が開発した非接触 IC カードの技術方式です。
- FeliCa は、ソニー株式会社の登録商標です。
- デュアルパケット、LOVE 定額、オフィスメール、TV コールは、ボーダフォン株式会社の登録商標または商標です。
- Vodafone(ボーダフォン)、Vodafone live!、VODAFONE MOBILE OFFICE(ボーダフォン・モバイル・オフィス)、ボーダフォンコネクトカード、スピーチマークデバイスは、Vodafone Group Plcの登録商標または商標です。